

どこでも水なしで飲める

頭痛・生理痛・発熱に

ケロリンチュアブル

解熱鎮痛薬

特徴

ケロリンチュアブルは、痛みと熱に速く効くアセチルサリチル酸配合の解熱鎮痛薬。お口でサッと溶け、水なしで飲める1回1錠のチュアブル錠です。どこでも飲みやすく、頭痛・生理痛・発熱などを鎮めます。眠くなる成分や習慣性のある成分は含まれていません。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- (3) 出産予定日12週以内の妊婦
- (4) 15歳未満の小児

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用時は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください

🗨️ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6) 次の診断を受けた人

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン 症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
ぜんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくなる場合

■効能・効果

- (1) 頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- (2) 悪寒・発熱時の解熱

■用法・用量

次の1回量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて、かむか、口中で溶かして服用してください。

服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
大人(15歳以上)	1 錠	3 回
15歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 本剤は用法・用量を厳守してください。
- (2) 錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



■成分・分量 1日量(3錠)中

解熱鎮痛成分 アセチルサリチル酸 … 1350mg

制酸成分 アミノ酢酸 … 900mg

添加物としてバレイショデンプン、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、香料、安息香酸ベンジル、エチルパニリン、デンプン部分加水分解物、パニリン、その他3成分を含有します。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わる)
- (4) 使用期限がすぎた製品は使用しないでください

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの店、または下記にお願いします。

内外薬品株式会社 お客様相談窓口 富山県富山市三番町3-10

☎ 076(421)5531 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



製造販売元

内外薬品株式会社

富山県富山市三番町3-10